

# 保護者等向け 児童発達支援事業所あつぷる（児童発達支援事業）評価表

この評価表は、令和5年12月1日時点において、当事業所（児童発達支援事業）と契約締結しているお子さんの保護者等に記載して頂いた内容となっています。（集計：4名中3名）

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入して頂くとともに、ご意見もあればご記入下さい。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	事業所からのコメント
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3			静の活動、動の活動に合わせて、部屋の使い分けをしています。現在は利用者数に対して、ゆったりとした空間の活用ができています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	3			その日の利用者数に応じて必要な職員配置数が変わります。予め利用者数が分かっているので、配置基準を満たす人員確保はできています。
	3	事業所の設備は、スロープや手すりの設置等バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3			児童発達支援の利用者さんが主に使用する居室等には段差はありません。
適切な支援の提供	4	子どもや保護者のニーズが個別支援計画に反映されているか	3			事前にご家族からニーズの聞き取りをします。また普段利用者さん、ご家族とお話をする中で、今後必要となってくるとされるスキルも考えます。そして相談支援専門員が作成する計画を見ながら職員間で総合的に協議した上で、計画作成をしています。
	5	集団・個々に応じた活動プログラムになるように工夫されているか	3			利用者さんにとって楽しいと思うことや、なるべく飽きがこない内容、（定着できるように敢えて同じ内容を繰り返すことはあります）発達状況に応じた課題の準備等、職員や利用者さんと話し合いながらプログラムを考えています。
	6	多様な活動、体験、ボランティアの受け入れ等を通して、地域との交流を図っているか	3			児童発達支援事業に関しては、直接的なボランティアさんの関わりや、地域との交流はしていません。しかし、地域のイベント（はたっこ祭りや、おかみさんマルシェ）に職員が参加し、事業所の広報活動を行いました。その中で、在宅のご家族から相談を受ける機会もありました。 閉所日ではありますが、施設のイベントに利用者さんや地域の企業様、またよさこいチームを招いて、マグロ解体ショーと一緒によさこいを踊れる機会を持ってもらうことができました。
	7	職員から支援の内容、利用者負担等について説明がなされているか	3			セッションを直接見学していただいているご家庭が多いので、現状や最近の様子等共有させていただいています。また連絡帳を活用した情報共有も行っています。利用者負担については、契約時にご説明をしています。ひと月のお支払額は毎月、詳細を記載した用紙をお渡ししております。ご質問等があれば職員にお声掛け下さい。
	8	子どもの状況を伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか	3			上記同様です。ご家庭の様子や悩みも教えていただければ支援に繋げることが出来ますので、宜しく願います。

保護者への説明等	9	職員からのコミュニケーションや、育児に関する助言、保護者の時間を保障する代行支援等が行われているか	3		相談内容にもよりますが、可能な範囲でアドバイスを行っています。また相談された時に即答できないこともありますので、上司に確認したり調べ、後日伝えるように心掛けています。
	10	保護者懇談会の開催等、意見交流の場があるか	2	1	今年度7月に第一回保護者懇談会を開催するようにお伝えしておりましたが、感染症拡大により参加できないご家庭が急増した関係で、急遽中止しました。2月に保護者懇談会を計画しておりますので、詳細が決まり次第お伝えします。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3		苦情が上がった場合は、速やかに謝罪・必要な対応を講じています。他のご家族にも通信でお伝えしております。また苦情ではなく、ご意見・ご提案として頂いた内容も、職員間で共有させていただいております。児童発達支援事業におきまして、今年度苦情はありませんでした。
	12	定期的に通信等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や自己評価結果を発信しているか	3		毎月事業所お便りを発行し活動概要や必要な情報を発信しています。主に放デイを中心とした内容になっていることが多く、今後の在り方について検討する必要があるように思えます。
	13	個人情報には十分注意できているか	3		契約時（更新時）に、ご家族には個人情報取り扱いに関する調書に必要事項の記入をして頂いております。それに基づいて対応しています。
非常時等の対応	14	緊急時対応や感染症の対応等について周知・説明されているか	3		重要事項説明書の中で病気やケガ、避難訓練等について説明をしております。感染症や荒天時の対応については随時文章を発行しております。また月毎のお便りに、その時期に心配される緊急性のある内容について記載しております。 施設内に設置している防災委員会と協力し、有事の際、当事業所にとって必要な事項の見直しをしていきたいと考えております。
	15	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2	1	事業所としては毎月1回は併設の入所施設と合同で避難訓練（地震・火災・風水害）をしています。 児童発達支援事業の利用者さんが参加できる時間帯ではないので、訓練方法の見直しを考えています。
満足度	16	子どもは通所を楽しめているか	3		いつも当事業所の活動にご理解いただき、誠にありがとうございます。この評価表や日々のお話の中で教えていただいた事を参考に、利用者さんにとって、またご家族にとっても必要とされる事業所を目指していきます。ご家族から頂いた様々なご意見・ご提案は職員間で共有し、検討していきます。利用者さんが自信あふれる毎日が送られるようにサポートしていきますので、今後ともよろしく願いいたします。
	17	事業所の活動に満足しているか	3		

取りまとめ : 令和 6年 1月 16日 (木)